

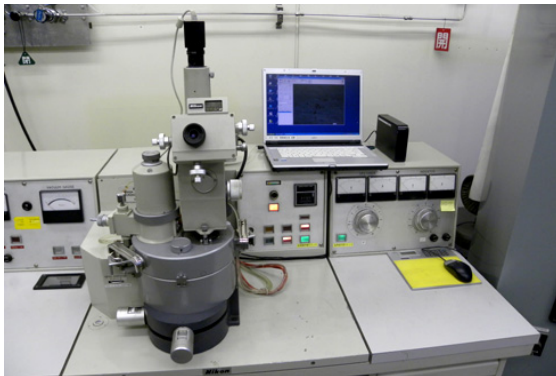


高温での組織変化、熔融状況の動的観察

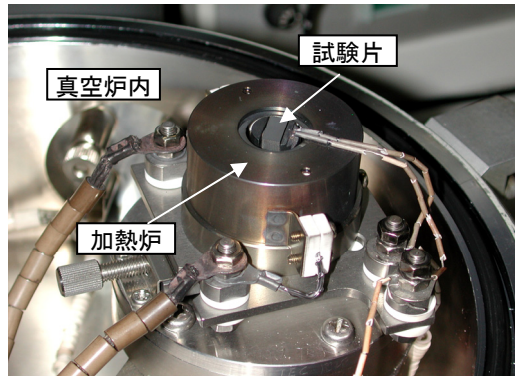
高温での組織や形態変化および熔融状況を観察できます

試験装置の仕様および特徴

- 試験装置 : 高温硬度計と高温顕微鏡の機能を備えた装置に動的撮影機能を付加
- 試験温度 : 室温から熔融温度または1300°Cまでの範囲(ヒーター加熱方式)
- 画像機能 : 連続動画撮影(8分)および静止画像撮影
: カメラ解像度 1280×1024 15fps
- 雰囲気 : 真空又は不活性ガス
- 対象試料 : 金属、Cu、アルミ、樹脂等
- ホルダー : 標準型(5×4.5×10mm)、マル型φ7mm×7mm
: 熔融保護ホルダーφ6.8mm
- 多機能計測 : 画像保存(BMPもしくはJPEG形式)
: 静止画像による二次元計測(面積、2点間距離、円の直径) スケール表示可能



装置:ニコン社製 QM
(計測機能付きUSB2.0デジタルカメラ搭載)

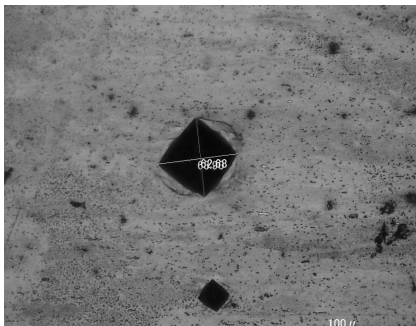


試料加熱部

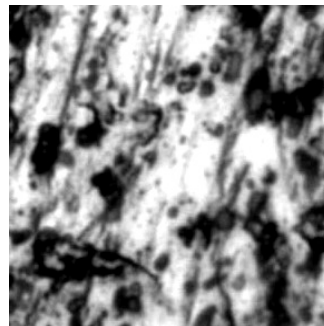


高解像度USBカメラ

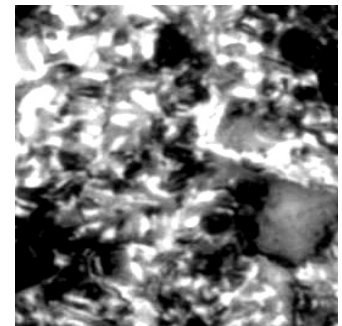
測定および観察例



圧痕のデジタル写真



加熱前の固相状態



熔融状態まで加熱

アルミ材の熔融前および熔融後のデジタル写真
(動画データの静止画像データを出力)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。